

新型コロナウイルス感染症関連情報

■予防接種を受けましょう

新型コロナウイルス感染症のまん延に備えるため、インフルエンザおよび高齢者肺炎球菌の予防接種費用を助成します。発熱患者を減らし、医療機関の負担軽減を図るため、ご協力をお願いします。



インフルエンザ予防接種

今年度は、全世代を対象にインフルエンザワクチンの予防接種の費用を助成します。

接種期間 12月31日(木)まで

対象 ①接種日時時点で千葉市に住民票がある65歳以上または60～64歳で障害(心臓・じん臓・呼吸器の機能、ヒト免疫不全ウイルスにより免疫の機能に身体障害1級相当の障害)がある方

②接種日時時点で千葉市に住民票がある生後6カ月以上で①以外の方

助成額 接種費用から1,800円を除いた額(②は上限3,000円)

手続の流れ ①協力医療機関で接種し、1,800円を支払い。

②かかりつけ医などで接種し、全額支払い。来年2月28日(日)までに申請書(保健福祉センター、保健所で配布。ホームページから印刷も可)に必要書類を添付して、郵送で申請。助成額は後日還付。

申請書類など詳しくは、[千葉市 インフルエンザ](#)

高齢者肺炎球菌予防接種

今年度は対象者を65歳以上の全ての方に拡大します。予約の上、協力医療機関で接種してください。

接種期間 来年3月31日(水)まで

対象 千葉市に住民票があるこれまで肺炎球菌ワクチンを接種したことがない、次のいずれかに該当する方

・1956年(昭和31年)4月1日以前生まれ

・接種日時時点で60歳以上で、障害【左記】がある

自己負担額 3,000円

協力医療機関など詳しくは、

[千葉市 高齢者肺炎球菌](#)

*いずれも、生活保護受給世帯や市民税非課税世帯などは自己負担額が無料になります(インフルエンザの②を除く)。

☎予防接種電話相談窓口 ☎245-5400 感染症対策課 ☎238-9932

■ここに注意! 「Withコロナ」の暮らし

感染リスクを避けながら日常生活を送るため、気をつけるべきポイントを、場面別に紹介します。

これだけは実践するべき! 基本の対策

- こまめに手洗い・手指消毒をしましょう
水と石けんで30秒程度洗いましょう
- 外出時や人と会話をする時はマスクを着用しましょう
- 毎日健康チェックし、熱があるなど体調が悪いときは外出を控えましょう
- 適切な距離をとりましょう
人との間隔はできるだけ2m、最低1m
- 密集・密閉・密接を避けましょう

食事・買い物

食事はリスクの高まる場面
しっかりと対策しましょう

食事

- 大皿での料理や回し飲みは避けましょう
- 持ち帰りや出前、デリバリーも利用しましょう
- 食事のおしゃべりは控えめに
- 感染症対策に取り組んでいる店を利用しましょう



市内の店舗はこのステッカーが目印

買い物

- 1人または少人数ですいた時間に
- 展示品への接触は控えめに
- 電子決済を利用しましょう



おでかけ・旅行

十分に対策をした上で、
時には外出や旅行を楽しみましょう

移動

- すいている時期、時間帯で快適に
- 車内のおしゃべりは控えめに
- 徒歩や自転車を併用しましょう

宿泊

- おしゃべりは、部屋に入って存分に
- 人前では忘れずにマスクを着用しましょう

観光施設

- すいた時間、場所を選んで安心観光
- 予約をして、並ばず、ゆったりと
- 狭い部屋での長居は無用
- 新型コロナウイルス接触確認アプリCOCOAを利用しましょう
感染者と接触した可能性がある時に通知を受け取ることができます [COCOA](#)



感染予防や感染疑いなど、感染症についての相談は

帰国者・接触者相談センター/市民向け電話相談窓口

☎238-9966 9:00～19:00(土・日曜日、祝日は17:00まで)

耳や言葉の不自由な方

☎307-7274 ☎chibashicorona@city.chiba.lg.jp

本紙に掲載している催しなどは、新型コロナウイルスの影響で内容や定員の変更、中止などがあります。最新の情報を主催者にご確認ください。参加する時はマスクを着用し、体調がすぐれない場合は、参加を控えるようお願いします。

新型コロナウイルス感染症に関する情報は、[千葉市 コロナ](#)